タイトル: スーパーカミオカンデとチベット空気シャワーアレイによる10TeV宇宙線強度の恒星時日周変動の観測

発表者 : 宗像一起 (信州大学理学部)

要旨：

10TeV領域の観測結果に対する最近の研究のレビューを行った。また、チベット空気シャワーアレイとIceCube/IceTopによる南北両半球観測で観測さ恒星時日周変動のエネルギー依存性には、約100TeV前後で明瞭な違いが見られることを報告した。この結果を近く学術誌に投稿すべく、準備が進められている。